

ソーヒーター標準品（階段用）の連結方法について（2021）

- ソーヒーター階段用は、連結して使用することが出来ます。TD-85S は 15 枚まで、TD-120S は 8 枚まで連結出来ます。
- この製品は、階段の上側が電源になっています。ケーブル取出口は階段の上りに向かって右または左を選ぶことが出来ます。（ご注文時にご指定下さい。）では、TD-85S の右勝手を 3 枚連結する場合について具体的に見ていきましょう。

※令和 3 年 10 月 1 日出荷分より仕様変更となっております。変更点は以下の通りです。

- ①連結コネクタの形状が変更となっております。従来品との連結は出来ません。従来品との連結をご希望の方は購入店でご相談下さい。
- ②連結コネクタの変更に伴い、ケーブルも変更（片側 2 本→片側 1 本）になっております。
- ③付属の電源ケーブルの長さが変更（1.5m → 2 m）になっています。



※注意；上記写真の最下段の製品（エンドタイプ）は地面に敷設されていますが、先端ステップ部がズレ防止の為、L字成型されています。よって、平地に敷設した場合、ゴム部が損傷する恐れがありますので、おやめください。

- この製品には、「エンドタイプ」と「中タイプ」があります。設置する場合、階段の一番下の段が「エンドタイプ」になります。あとは「中タイプ」になります。付属の電源ケーブル（2m）は、一番上の段に設置する「中タイプ」に接続します。電源ケーブルは「エンドタイプ」1枚に1本付属しています。



エンドタイプ



中タイプ

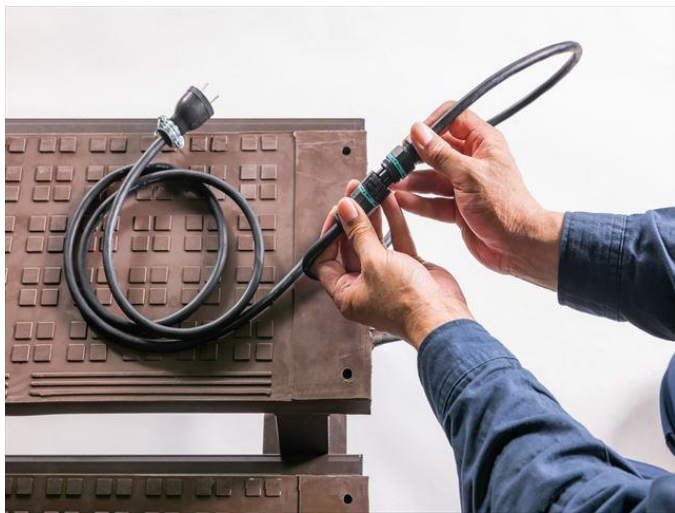
- 「エンドタイプ」には次のマットに連結するケーブルが1本、「中タイプ」には、下のマットから連結するケーブルが1本、上のマットに連結するケーブルが1本の合計2本のケーブルが出ています。



エンドタイプと中タイプの連結



中タイプと中タイプの連結  
順次下のマットと上のマットを連結していきます。



最上段の中タイプの上側の連結ケーブルと電源ケーブルを接続します。



- ケーブルを連結するときは、コネクタ中央部の緑色の帯に▲印がありますので、それを合わせてコネクタの凹凸が完全に突き合わせになるまでしっかりと差し込んで下さい。不完全な接続だと通電不良や漏電の原因となります。



- 双方のコネクタを接続したら、接続部に「OPEN」「CLOSE」と書かれたリングがありますので、それを「CLOSE」の方向に止まるまで回して下さい。これで接続は完成です。取り外すときは、「OPEN」の方に回し、コネクタを持って引き抜いて下さい。その際、必ずコネクタを持って作業して下さい。ケーブルを持って作業すると、通電不良や火災の原因となるおそれがあります。



- この製品は階段用なので、段の先端部に L 字に折れ曲がった部分があります。必ず階段用としてご使用下さい。平坦なところに敷設するとゴム部の損傷、漏電等の原因となる恐れがあります



横から見た様子。

- 平坦な場所で敷設するなどの目的で L 字部分をお客さまが切り取ってしまったものは製品保証の対象外となりますのでご注意ください。